## 【経済モデル分析結果提出フォーマット】

### 研究機関名:国立環境研究所

別紙1	アウトプットー	<b>覧</b>	チェック
	別紙1-1	2030	0
	別紙1-2	2030・炭素制約なし	
	別紙1-3		0
	別紙1-4	2020・炭素制約なし	
別紙2	発電コスト		
	別紙2-1		0
	別紙2-2	2020	0
D11 4rt =	<b>ユ</b> テカー	<b>*</b>	
別紙3	時系列データ		
		自然体ケース	0
		ゼロシナリオ'(2020年ゼロ)	0
		ゼロシナリオ(2020年14%)	0
		15シナリオ	0
	******	20シナリオ	0
	別紙3-5	25シナリオ	O
m., 64 -	別紙3-5	25シナリオ	0

研究機関名:国立環境研究所

【別紙1-1】2030年

○各ケースを試算した際の自然体からの変化率(2030年時点)を記載してください。〇埋められる項目の全てを可能なかぎり埋めてください。

項目	単位	自然体ケースにおける 2010年比の値	自然体ケース (努力継続ケース比の値)	ゼロシナリオ' (2020年ゼロ) (追加対策後)	ゼロシナリオ (2020年14%) (追加対策後)	15シナリオ	20シナリオ	25シナリオ	備考 (実質価格の基準年などをご記入ください。)
GDP(実質)	%(自然体比)	24.4	2.2	<b>▲</b> 1.4	<b>▲</b> 1.2	▲ 0.4	▲ 0.4	▲ 0.4	2000年価格 以下同じ。
雇用者報酬(実質)	%(自然体比)	36.7	-	<b>▲</b> 1.4	<b>▲</b> 1.1	▲ 0.4	▲ 0.3	▲ 0.4	
家計消費支出(実質)	%(自然体比)	9.0	3.3	<b>A</b> 2.6	▲ 2.2	▲ 0.5	▲ 0.5	▲ 0.6	
民間設備投資(実質)	%(自然体比)	50.5	1.1	2.2	1.9	0.4	0.4	0.2	
輸出(実質)	%(自然体比)	112.2	3.6	<b>▲</b> 2.4	<b>▲</b> 2.5	▲ 2.8	▲ 2.8	<b>A</b> 2.9	
輸入(実質)	%(自然体比)	44.1	23.9	7.3	4.3	2.5	0.8	2.6	
貿易収支の変化額(実質)/自然体のGDP(実	%(自然体比)	-	-	<b>1</b> .9	▲ 1.4	▲ 1.1	▲ 0.8	<b>1</b> .1	
粗生産(全産業)	%(自然体比)	26.4	_	<b>A</b> 2.7	▲ 2.0	▲ 0.4	▲ 0.5	<b>▲</b> 0.5	
粗生産(製造業)	%(自然体比)	43.1	_	<b>1</b> .1	▲ 1.2	▲ 0.9	▲ 0.9	<b>1</b> .1	
粗生産(エネ多消費産業)	%(自然体比)	6.8	_	0.3	0.7	0.4	0.4	0.5	
粗生産(資本財製造業)	%(自然体比)	77.2	_	1.3	1.0	0.5	0.5	0.8	
СРІ	%(自然体比)	<b>▲</b> 4.7	_	▲ 5.1	▲ 6.2	<b>▲</b> 6.2	<b>▲</b> 6.9	<b>▲</b> 7.1	
電力価格(名目、間接税・炭素税を含むj)	%(自然体比)	38.4	-	81.4	69.1	35.6	36.9	45.2	
電力価格(実質)	%(自然体比)	31.9	-	72.1	58.6	27.2	27.4	34.9	CPIを用いて実質化
家庭電力消費(名目)	%(自然体比)	31.6	-	9.3	8.6	6.7	5.6	6.3	産業分類に含まれない消費者サイドの需要
家庭電力消費(実質)	%(自然体比)	<b>▲</b> 4.9	-	▲ 39.8	▲ 35.8	▲ 21.3	▲ 22.9	<b>1</b> 26.8	産業分類に含まれない消費者サイドの支払い額
光熱費(名目)	%(自然体比)	11.9	-	51.1	49.5	39.8	34.1	37.2	
光熱費(実質)	%(自然体比)	<b>▲</b> 11.3	-	▲ 34.5	▲ 33.4	▲ 20.1	▲ 21.7	▲ 25.5	実質価格を算出した方法(何で割ったか)を記載下さい
ガソリン代(名目)	%(自然体比)	20.9	_	25.7	37.3	46.5	50.3	60.5	ガソリン価格を記載
最終エネルギー消費(実質)	%(自然体比)	▲ 8.7	-	<b>▲</b> 6.7	▲ 7.0	<b>▲</b> 7.8	▲ 8.2	▲ 10.4	
民生家庭エネルギー消費(実質)	%(自然体比)	▲ 18.4	_	▲ 20.7	▲ 31.0	▲ 37.7	<b>4</b> 0.7	<b>4</b> 8.1	
再生エネルギー比率	%(発電電力量比)	10.8	_	36.9	36.9	30.9	30.9	25.9	
発電電力量	%(自然体比)	-	-	▲ 18.0	▲ 21.5	▲ 20.3	▲ 21.4	▲ 21.1	
就業者数	%(自然体比)	<b>▲</b> 15.5	-	▲ 0.7	▲ 0.5	▲ 0.3	▲ 0.3	▲ 0.3	
一人当たり労働時間	%(自然体比)	_	-	_	_	_	_	_	
失業率(失業率そのもの)	%	-	-	_	_	_	_	_	
利子率(名目、利子率そのもの)	%	-	-	_	_	_	_	_	
為替レート(名目為替レートそのもの)	%(自然体比)	-	_	_	_	_	_	_	
限界削減費用(実質)	円	-	-	16,920	14,649	6,007	6,569	7,896	3
	百万t-CO2	1,087	982	833	836	825	795	789	
エネルギー起源CO2排出量	%(自然体比)	<b>▲</b> 9.7	0.0	<b>▲</b> 15.2	▲ 14.9	<b>▲</b> 16.0	<b>1</b> 9.0	▲ 19.6	※自動計算
	%(90年比)		<b>▲</b> 7.3	▲ 21.3	▲ 21.1	▲ 22.1	<b>▲</b> 24.9	<b>A</b> 25.5	※自動計算

研究機関名:国立環境研究所

【別紙1-3】2020年

〇各ケースを試算した際の自然体からの変化率(2030年時点)を記載してください。〇埋められる項目の全てを可能なかぎり埋めてください。

項目	単位	自然体ケースにおける 2010年比の値	自然体ケース (努力継続ケース比の値)	ゼロシナリオ' (2020年ゼロ) (追加対策後)	ゼロシナリオ (2020年14%) (追加対策後)	15シナリオ	20シナリオ	25シナリオ	備考 (実質価格の基準年などをご記入ください。)
GDP(実質)		12.6	0.2	<b>▲</b> 0.2	<b>▲</b> 0.2	▲ 0.1	▲ 0.1	▲ 0.1	
雇用者報酬(実質)	 %(自然体比)	15.7	-	▲ 0.0	▲ 0.1	▲ 0.1	▲ 0.1	▲ 0.2	
家計消費支出(実質)	%(自然体比)	7.4	5.8	▲ 0.2	▲ 0.6	▲ 0.1	▲ 0.1	▲ 0.1	
民間設備投資(実質)	%(自然体比)	24.6	2.6	1.2	1.2	1.3	1.3	1.1	
輸出(実質)	%(自然体比)	47.3	<b>▲</b> 12.7	▲ 0.5	▲ 0.2	▲ 0.7	▲ 0.9	▲ 2.0	
輸入(実質)	%(自然体比)	26.2	30.5	▲ 0.0	0.6	0.9	1.1	2.0	
貿易収支の変化額(実質)/自然体のGDP(3	%(自然体比)	-	-	▲ 0.2	▲ 0.2	▲ 0.4	▲ 0.4	▲ 0.8	
粗生産(全産業)	%(自然体比)	14.7	_	▲ 0.4	▲ 0.5	▲ 0.9	▲ 1.0	▲ 0.7	
粗生産(製造業)	%(自然体比)	20.4	_	▲ 0.3	▲ 0.2	▲ 1.1	▲ 1.4	<b>1</b> .7	
粗生産(エネ多消費産業)	%(自然体比)	9.6	_	0.4	0.5	0.4	0.5	0.6	
粗生産(資本財製造業)	%(自然体比)	31.0	_	0.3	1.0	0.6	0.5	0.7	
CPI	%(自然体比)	▲ 2.9	-	▲ 1.2	▲ 1.6	▲ 2.7	▲ 2.9	▲ 3.9	
電力価格(名目、間接税・炭素税を含むj)	%(自然体比)	27.7	-	28.4	23.1	8.9	6.6	6.1	
電力価格(実質)	%(自然体比)	24.0	-	26.9	21.2	5.9	3.5	2.0	実質価格を算出した方法(何で割ったか)を記載下さい
家庭電力消費(名目)	%(自然体比)	22.8	-	21.7	20.6	8.0	5.6	4.4	産業分類に含まれない消費者サイドの需要
家庭電力消費(実質)	%(自然体比)	▲ 3.9	-	▲ 5.2	▲ 2.1	▲ 0.8	▲ 0.9	<b>▲</b> 1.6	産業分類に含まれない消費者サイドの支払い額
光熱費(名目)	%(自然体比)	11.7	-	12.1	9.5	4.1	4.4	4.4	
光熱費(実質)	%(自然体比)	▲ 6.8	-	▲ 0.9	▲ 0.8	▲ 0.7	▲ 0.8	▲ 0.7	実質価格を算出した方法(何で割ったか)を記載下さい
ガソリン代(名目)	%(自然体比)	22.9	_	0.9	13.5	5.7	6.4	11.3	
最終エネルギー消費(実質)	%(自然体比)	▲ 0.9	-	▲ 0.4	▲ 0.3	▲ 0.5	▲ 0.8	<b>▲</b> 2.5	
民生家庭エネルギー消費(実質)	%(自然体比)	▲ 10.3	_	<b>▲</b> 2.1	▲ 0.4	▲ 6.5	▲ 7.4	<b>1</b> 3.9	
再生エネルギー比率	%(発電電力量比)	10.8	_	19.9	19.8	17.9	18.2	16.7	
発電電力量	%(自然体比)	-	-	▲ 3.1	<b>1</b> .9	▲ 5.9	▲ 1.0	▲ 5.7	
就業者数	%(自然体比)	▲ 7.3	-	▲ 0.3	▲ 0.3	▲ 0.3	▲ 0.3	▲ 0.5	
一人当たり労働時間	%(自然体比)	_	_	-	_	_	-	-	
失業率(失業率そのもの)	%	_	_	_	_	_	-	-	
利子率(名目、利子率そのもの)	%	_	_	_	_	_	-	-	
為替レート(名目為替レートそのもの)	%(自然体比)	_	_	_	_	_	-	_	
限界削減費用(実質)	Ħ			1,346	2,703	2,104	2,378	4,375	5
	百万t-CO2		1,078	1,062	1,029	1,005	991	981	1
エネルギー起源CO2排出量	%(自然体比)	▲ 9.7	0.0	<b>▲</b> 1.5	<b>▲</b> 4.6	▲ 6.8	▲ 8.1	<b>A</b> 9.0	)※自動計算
	%(90年比)		1.8	0.3	▲ 2.8	▲ 5.1	▲ 6.4	▲ 7.4	4 ※自動計算

研究機関名:国立環境研究所 【別紙2-1】発電コスト2030

- ○2030年断面での各電源毎の発電コスト(実質)を記載して下さい ○対象となるコストの範囲によって、上欄(発電コスト)又は下欄(投入額や生産額を電力量で割ったもの)に記載ください。 ○原則として、発電コスト(原価及び原発の事故リスクコスト)の範囲としつつ、その他の費用も含まれる場合には該当するものに「○」を記載ください。 ○各電源毎に記載できない場合は、記載できる範囲で統合して記載下さい(火力内訳は記載できないが、火力平均なら可など) ○備考欄に、発電コストの試算方法を記載して下さい。

#### 発電コスト(円/kwh)

								含まれ	れるもの(該当	するものには	<b>)</b>		
	自然体ケース	(2020年ゼロ)	ゼロシナリオ (2020年14%)	15シナリオ	20シナリオ	25シナリオ	発	電コスト	追加	分	その	D他	発電コストをどのように試算しているか。
							原価	事故リスクコスト	未回収コスト	CO2費用	利益	ほか	
平均(発電コスト)													
(投入額/生産額ベース)													(投入額又は生産額)/(発電電力量又は販売電力量)
火力													
(投入額/生産額ベース)													
CO2対応費用													
石炭	11. 5	11. 6	11.5	11.6	11.8	11.5	0	×	×	×			
(投入額/生産額ベース)													
LNG	13. 2	13. 2	13.2	13.2	13.2	13.2	0	×	×	×			
(投入額/生産額ベース)													
石油	37. 8	37. 7	37.7	37.7	37.7	37.7	0	×	×	×			
(投入額/生産額ベース)													
原子力	11. 2	-	-	11.2	11.2	11.1	0	0	×	×			
(投入額/生産額ベース)									•				
再生可能エネルギー等													
(投入額/生産額ベース)									•				

	自然体	ゼロシナリオ	ゼロシナリオ	15シナリオ	20シナリオ	25シナリオ	原価	事故リスクコスト	未回収コスト	CO2費用	利益	ほか	発電コストをどのように試算しているか。
再生可能エネルギー													
(投入額/生産額ベース)													
太陽光	46.2	20.9	20.9	20.7	20.7	21.2	0	×	×	×			
(投入額/生産額ベース)													
風力	16.0	16.0	16.0	16.0	16.0	16.2	0	×	×	×			
(投入額/生産額ベース)													
水力	19.4	19.4	19.4	19.4	19.4	19.3	0	×	×	×			地熱、バイオマスを含めた値
(投入額/生産額ベース)													
地熱													
(投入額/生産額ベース)													
バイオマス・廃棄物													
(投入額/生産額ベース)													

研究機関名:国立環境研究所 【別紙2-2】発電コスト2020

- ○2030年断面での各電源毎の発電コスト(実質)を記載して下さい ○対象となるコストの範囲によって、上欄(発電コスト)又は下欄(投入額や生産額を電力量で割ったもの)に記載ください。 ○原則として、発電コスト(原価及び原発の事故リスクコスト)の範囲としつつ、その他の費用も含まれる場合には該当するものに「○」を記載ください。 ○各電源毎に記載できない場合は、記載できる範囲で統合して記載下さい(火力内訳は記載できないが、火力平均なら可など) ○備考欄に、発電コストの試算方法を記載して下さい。

#### 発電コスト(円/kwh)

								含まれ	れるもの(該当	áするものに	<b>-</b> O)		
	自然体ケース	ゼロシナリオ' (2020年ゼロ)	ゼロシナリオ (2020年14%)	15シナリオ	20シナリオ	25シナリオ	発電	コスト	追加	1分	その	D他	発電コストをどのように試算しているか。
		,==== , _ ,	,,				原価	事故リスクコスト	未回収コスト	CO2費用	利益	ほか	
平均(発電コスト)													
(投入額/生産額ベース)													(投入額又は生産額)/(発電電力量又は販売電力量)
火力													
(投入額/生産額ベース)													
CO2対応費用													
石炭	11. 4	11. 4	11.4	11.4	11.5	11.4	0	×	×				CO2費用は含めずに原価のみを対象。2000年価格
(投入額/生産額ベース)													
LNG	13. 2	13. 2	13.2	13.2	13.2	13.2	0	×	×				CO2費用は含めずに原価のみを対象。2000年価格
(投入額/生産額ベース)													
石油	37. 2	37. 2	37.2	37.2	37.2	37.2	0	×	×				CO2費用は含めずに原価のみを対象。2000年価格
(投入額/生産額ベース)													
原子力	11. 2	-	11. 5	11.2	11.2	11.2	0			×			2000年価格
(投入額/生産額ベース)													
再生可能エネルギー等							0	0	0	0	0	0	※下の欄から自動入力
(投入額/生産額ベース)													

	自然体	ゼロシナリオ'	ゼロシナリオ	15シナリオ	20シナリオ	25シナリオ	原価	事故リスクコスト	未回収コスト	CO2費用	利益	ほか	発電コストをどのように試算しているか。
再生可能エネルギー													
(投入額/生産額ベース)													
太陽光	52.6	28.9	28.9	28.9	28.9	31.2	0	×	×	×			2000年価格
(投入額/生産額ベース)													
風力	16.0	16.0	16.0	16.0	16.0	16.2	0	×	×	×			2000年価格
(投入額/生産額ベース)													
水力	19.3	19.3	19.3	19.3	19.3	19.3	0	×	×	×			地熱、バイオマスを含めた値。2000年価格。
(投入額/生産額ベース)													
地熱													
(投入額/生産額ベース)													
バイオマス・廃棄物													
(投入額/生産額ベース)													

〇自然体ケースの際のGDP、発電電力量、電力価格、CO2排出量の推移を記載下さい。

	1990	2000	2005	2008	2009	2010	2015	2020	2025	2030
(III.TT)	1000									
GDP(兆円)		520	553	543	534	553	591	622	657	688
自然体比	-									
電力価格(円)		15.3	15.1	15.7	17.6	16.2	18.3	20.1	21.6	21.4
自然体比	_									
CO2排出量 (百万トンCO2)		1,138	1,156	1,097	1,083	1,087	1,088	1,078	1,031	982
自然体比	_									
90年(1059百万t-CO2)比	_	7%	9%	4%	2%	3%	3%	2%	-3%	-7%
限界削減費用(円)										
発電電力量 (億kwh)		10,181	10,615	10,648	10,682	11,029	11,418	11,678	11,969	11,996
自然体比	_									
火力発電電力量の比率		56	60	65	61	61	63	63	64	65
石炭比率(分母は発電電力量)		19	26	25	25	25	26	27	27	27
LNG比率(分母は発電電力量)		27	24	28	29	29	30	31	32	33
石油比率(分母は発電電力量)		11	11	12	7	7	6	6	5	4
原発の発電電力量比率		34	31	26	29	28	26	26	25	25
再生可能エネルギーの比率		10	9	9	10	11	11	11	11	10
太陽光比率(分母は発電電力量)		0	0	0	0	0	0	0	0	0
風力比率(分母は発電電力量)		0	0	0	0	0	0	0	0	0
水力比率(分母は発電電力量)		10	9	8	9	10	10	10	10	10
地熱比率(分母は発電電力量)										
バイオマス比率(分母は発電電力量)										

〇ゼロシナリオ'(2020年ゼロ)の際のGDP、発電電力量、電力価格、CO2排出量の推移を記載下さい。

	1990	2000	2005	2008	2009	2010	2015	2020	2025	2030
GDP(兆円)		520	553	543	534	553	591	621	648	678
自然体比							0%	0%	-1%	-1%
電力価格(円)		15.3	15.1	15.7	17.6	16.2	18.5	25.5	29.8	36.8
自然体比							1%	27%	38%	72%
CO2排出量 (百万トンCO2)		1,138	1,156	1,097	1,083	1,087	1,063	1,062	968	833
自然体比						0%	-2%	-2%	-6%	-15%
90年(1059百万t-CO2)比	_	7%	9%	4%	2%	3%	0%	0%	-9%	-21%
限界削減費用(円)		0	0	0	0	0	0	1,346	5,685	16,920
発電電力量 (億kwh)		10,181	10,615	10,648	10,682	11,029	11,171	11,311	10,301	9,841
自然体比						0%	-2%	-3%	-14%	-18%
火力発電電力量の比率		56	60	65	61	61	67	80	72	63
石炭比率(分母は発電電力量)		19	26	25	25	25	26	28	25	21
LNG比率(分母は発電電力量)		27	24	28	29	29	33	40	39	38
石油比率(分母は発電電力量)		11	11	12	7	7	9	12	9	5
原発の発電電力量比率		34	31	26	29	28	18	0	0	0
再生可能エネルギーの比率		10	9	9	10	11	15	20	28	37
太陽光比率(分母は発電電力量)		0	0	0	0	0	2	4	5	7
風力比率(分母は発電電力量)		0	0	0	0	0	1	2	6	10
水力比率(分母は発電電力量)		10	9	8	9	10	12	14	17	20
地熱比率(分母は発電電力量)										
バイオマス比率(分母は発電電力量)										

〇ゼロシナリオ(2020年14%)の際のGDP、発電電力量、電力価格、CO2排出量の推移を記載下さい。

	1990	2000	2005	2008	2009	2010	2015	2020	2025	2030
GDP(兆円)		520	553	543	534	553	591	621	653	679
自然体比						0%	0%	0%	-1%	-1%
電力価格(円)		15.3	15.1	15.7	17.6	16.2	20.9	24.3	27.7	33.9
自然体比						0%	14%	21%	28%	59%
CO2排出量 (百万トンCO2)		1,138	1,156	1,097	1,083	1,087	1,060	1,029	933	836
自然体比						0%	-3%	-5%	-10%	-15%
90年(1059百万t-CO2)比		7%	9%	4%	2%	3%	0%	-3%	-12%	-21%
限界削減費用(円)		0	0	0	0	0	0	2,703	5,355	14,649
発電電力量 (億kwh)		10,181	10,615	10,648	10,682	11,029	11,250	11,457	10,077	9,422
自然体比						0%	-1%	-2%	-16%	-21%
火力発電電力量の比率		56	60	65	61	61	63	66	65	63
石炭比率(分母は発電電力量)		19	26	25	25	25	25	25	23	21
LNG比率(分母は発電電力量)		27	24	28	29	29	31	33	35	38
石油比率(分母は発電電力量)		11	11	12	7	7	8	8	6	5
原発の発電電力量比率		34	31	26	29	28	21	14	7	0
再生可能エネルギーの比率		10	9	9	10	11	15	20	28	37
太陽光比率(分母は発電電力量)		0	0	0	0	0	2	4	5	7
風力比率(分母は発電電力量)		0	0	0	0	0	1	2	6	10
水力比率(分母は発電電力量)		10	9	8	9	10	12	14	17	20
地熱比率(分母は発電電力量)										
バイオマス比率(分母は発電電力量)										

〇15シナリオの際のGDP、発電電力量、電力価格、CO2排出量の推移を記載下さい。

	1990	2000	2005	2008	2009	2010	2015	2020	2025	2030
GDP(兆円)		520	553	543	534	553	591	622	655	685
自然体比						0%	0%	0%	0%	0%
電力価格(円)		15.3	15.1	15.7	17.6	16.2	18.7	21.3	23.8	24.8
自然体比						0%	2%	6%	10%	16%
CO2排出量 (百万トンCO2)		1,138	1,156	1,097	1,083	1,087	1,054	1,005	915	825
自然体比						0%	-3%	-7%	-11%	-16%
90年(1059百万t-CO2)比		7%	9%	4%	2%	3%	0%	-5%	-14%	-22%
限界削減費用(円)							0	2,104	4,606	6,007
発電電力量 (億kwh)		10,181	10,615	10,648	10,682	11,029	11,012	10,988	10,014	9,560
自然体比						0%	-4%	-6%	-16%	-20%
火力発電電力量の比率		56	60	65	61	61	61	61	57	53
石炭比率(分母は発電電力量)		19	26	25	25	25	24	23	22	20
LNG比率(分母は発電電力量)		27	24	28	29	29	30	31	30	29
石油比率(分母は発電電力量)		11	11	12	7	7	7	7	5	4
原発の発電電力量比率		34	31	26	29	28	25	21	19	16
再生可能エネルギーの比率		10	9	9	10	11	14	18	24	31
太陽光比率(分母は発電電力量)		0	0	0	0	0	2	3	5	7
風力比率(分母は発電電力量)		0	0	0	0	0	1	2	4	7
水力比率(分母は発電電力量)		10	9	8	9	10	12	13	15	18
地熱比率(分母は発電電力量)										
バイオマス比率(分母は発電電力量)										

〇20シナリオの際のGDP、発電電力量、電力価格、CO2排出量の推移を記載下さい。

	1990	2000	2005	2008	2009	2010	2015	2020	2025	2030
GDP(兆円)		520	553	543	534	553	591	622	656	685
自然体比						0%	0%	0%	0%	0%
電力価格(円)		15.3	15.1	15.7	17.6	16.2	18.6	20.8	23.2	24.3
自然体比						0%	2%	4%	7%	14%
CO2排出量 (百万トンCO2)		1,138	1,156	1,097	1,083	1,087	1,048	991	893	795
自然体比						0%	-4%	-8%	-13%	-19%
90年(1059百万t-CO2)比		7%	9%	4%	2%	3%	-1%	-6%	-16%	-25%
限界削減費用(円)		0	0	0	0	0	0	2,378	4,950	6,569
発電電力量 (億kwh)		10,181	10,615	10,648	10,682	11,029	11,240	11,559	10,037	9,432
自然体比						0%	-2%	-1%	-16%	-21%
火力発電電力量の比率		56	60	65	61	61	59	58	53	48
石炭比率(分母は発電電力量)		19	26	25	25	25	24	22	20	17
LNG比率(分母は発電電力量)		27	24	28	29	29	29	28	28	27
石油比率(分母は発電電力量)		11	11	12	7	7	7	7	6	4
原発の発電電力量比率		34	31	26	29	28	26	24	23	21
再生可能エネルギーの比率		10	9	9	10	11	14	18	24	31
太陽光比率(分母は発電電力量)		0	0	0	0	0	2	3	5	7
風力比率(分母は発電電力量)		0	0	0	0	0	1	2	4	7
水力比率(分母は発電電力量)		10	9	8	9	10	12	13	15	18
地熱比率(分母は発電電力量)										
バイオマス比率(分母は発電電力量)										

○25シナリオの際のGDP、発電電力量、電力価格、CO2排出量の推移を記載下さい。

	1990	2000	2005	2008	2009	2010	2015	2020	2025	2030
GDP(兆円)		520	553	544	534	553	591	622	655	685
自然体比			0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%
電力価格(円)		15.3	15.1	15.7	17.7	16.3	18.4	20.5	23.7	24.6
自然体比			0%	0%	0%	0%	1%	2%	9%	15%
CO2排出量 (百万トンCO2)		1,138	1,156	1,097	1,084	1,088	1,044	981	885	789
自然体比			0%	0%	0%	0%	-4%	-9%	-14%	-20%
90年(1059百万t-CO2)比		7%	9%	4%	2%	3%	-1%	-7%	-16%	-25%
限界削減費用(円)							341	4,375	6,718	7,896
発電電力量 (億kwh)		10,181	10,617	10,648	10,684	11,032	11,027	11,018	9,976	9,467
自然体比			0%	0%	0%	0%	-3%	-6%	-17%	-21%
火力発電電力量の比率		56	60	65	61	61	59	57	53	48
石炭比率(分母は発電電力量)		19	26	25	25	25	24	22	20	17
LNG比率(分母は発電電力量)		27	24	28	29	29	28	28	27	26
石油比率(分母は発電電力量)		11	11	12	7	7	7	7	6	4
原発の発電電力量比率		34	31	26	29	28	27	26	26	26
再生可能エネルギーの比率		10	9	9	10	11	14	17	21	26
太陽光比率(分母は発電電力量)		0	0	0	0	0	2	3	4	5
風力比率(分母は発電電力量)		0	0	0	0	0	1	1	2	3
水力比率(分母は発電電力量)		10	9	8	9	10	12	13	15	17
地熱比率(分母は発電電力量)										
バイオマス比率(分母は発電電力量)										

# 研究機関名:国立環境研究所

事務局想定値との整合

事務局想定値との整合							
	事務	局想定値に、	だいたい調整	できたか。(C	)/×)	事務局想定と合わせられない場合は合わない具体的な部分、程度、とその理由(文章で)	
	ゼロシナリオ'	ゼロシナリオ	15シナリオ	20シナリオ	25シナリオ		
最終エネルギー消費						モデルでの内生値のため、想定値とおおむね一致している。	
発電電力量						モデルでの内生値のため、想定値とおおむね一致している。	
発電電力量の構成						自家発電を別途設定しているために、想定値とおおむね一致しているが、少し差がある。	
再生可能エネルギーの内訳	0	0	0	0	0	水力は、地熱、バイオマス等を含んだ値。	
火力の内訳	0	0	0	0	0		
設備容量構成							
再生可能エネルギーの内訳	0	0	0	0	0		
火力の内訳	0	0	0	0	0		
資本費用	Δ	Δ	Δ	Δ	Δ	基準年については産業連関表の値を使用。経年変化については 事務局想定をもとに、モデル内の設備更新を反映させる。	
運転維持費	Δ	Δ	Δ	Δ	Δ	同上。	
燃料費	Δ	Δ	Δ	Δ	Δ	化石燃料の国際価格については、事務局想定を使用。国内名目価格についてはモデルの内生値として計算される。	
各産業毎のエネルギー原単位	Δ	Δ	Δ	Δ	Δ	自然体ではおおむね一致。	
エネルギー起源CO2排出量	0	0	0	0	0	自然体についてはおおむね一致。各シナリオについては制約条件 として設定。	
原発の事故リスク費用	0	0	0	0	0	事務局想定値0.6円/kWhを使用。	
系統対策費用	0	0	0	0	0	事務局想定値を使用。	

	各モデルでの想定
系統対策を投資需要として想定方法	投資として設定。
再エネ増大や、原発をkwの増大の投 資需要としての考慮の有無とその方法	投資として設定。
再生可能エネルギー導入のための政 策変数(外生で強制/補助金(費用分 のみ/国庫負担)/FIT(利益上乗せ・電 力料金負担)など)	外生的に設定。他の発電の価格差を埋め合わせるための補助金を想定している。